

H. pylori の発見は、医学の進歩においてきわめて画期的な出来事でした。感染症が慢性疾患や癌の発症に関与することを明確に示し、医学の常識を覆した歴史的転換点ともいえます。衛生環境の改善に伴う感染率の低下、そして除菌療法の普及によって、胃・十二指腸潰瘍は顕著に減少し、われわれ消化器内科医の診療風景も一変しました。治療戦略の劇的な変化は、まさに臨床の現場において肌で感じます。

一方で、現在は *H. pylori* 陰性者の増加に伴い、従来とは異なる疾患が増えています。*H. pylori* 陰性の胃 MALT リンパ腫や胃癌、NSAIDs 非関連の消化性潰瘍、さらには自己免疫性胃炎や NHPH 感染など、「*H. pylori* を前提としない」診療の重要性が増しています。これらは一見「まれな疾患」にみえながらも、実臨床ではもはや決して珍しい存在ではなく、「*H. pylori* 陰性 = 原因不明」とは言い切れない時代に入りました。いま、われわれ医師に求められているのは、既存の知識や経験に安住するのではなく、新たな視点で目の前の症例に向き合う姿勢です。*H. pylori* 以外の病態を柔軟に疑い、必要に応じて診断・治療を再構築することが、これまで以上に重要となってきました。さらに、近年では除菌後の胃内マイクロバイオータの変化と胃癌発症との関連といった新たな知見も報告されており、「除菌すれば安心」という従来の図式も再考を迫られています。

本特集では、*H. pylori* 診療の現在と未来を見据え、各分野の専門家に多角的な視点から論考をお寄せいただきました。いずれも簡潔かつ実践的な内容となっており、読者の皆さまには最新知見を把握するとともに、日々の診療における課題へのヒントを得ていただけるものと確信しております。

(徳永 健吾)

臨牀 消化器内科®

Vol. 40 No. 10

・2025年 年間購読料(増刊号含む13冊,税込)

冊子版 43,450 円

電子版(個人のみ)43,450 円

冊子版+電子版(個人のみ)48.950 円

(詳しくはホームページをご覧ください)

・年間予約購読は前金にて書店あるいは弊社までお申し込みください。

©2025 年 8 月 20 日発行

定価 3,300 円

(本体 3,000 円 + 税 10%)

発行人 増 永 和 也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-64 神保町協和ビル

営業直通電話 (03) 3291-3901 (代) FAX (03) 3291-3904

e-mail info@nmckk.co.jp

編集直通電話(03)3291-3971(代) FAX(03)3291-3377

e-mail gastro@nmckk.co.jp

ホームページ <https://www.nmckk.jp>

郵便振替 00110-2-80695

印刷所 三報社印刷株式会社

• Published by Nihon Medical Center, Inc. ©2025. Printed in Japan

・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は（株）日本メディカルセンターが保有します

・ **JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

■ 広告申込所／株式会社 文栄社

〒113-0033 東京都文京区本郷3-26-1 電話 03-3814-8541